

御 嶽 山 （平成 14 年（2002 年）年報）

○平成 14 年の活動概況

火山活動は、落ち着いた状態が続きました。

地震活動、噴煙活動、地殻変動に異常な変化はありませんでした。

○地震活動の状況

火山性地震の発生状況は、1 日あたり 0 ～十数回、月回数 100 回前後で推移しており、落ち着いた状態が続きました。なお、12 月 4 日 08 時 09 分に山頂の東南東約 10km 付近、深さ約 8km を震源とする M（マグニチュード）4.2、最大震度 4（三岳村役場）の地震が発生し、4 日の地震回数は、この地震及び余震を含めて 63 回となりましたが、これらは 1984 年長野県西部地震の余震域内で発生したものであり、火山活動との関連はないと考えています。火山性微動は観測されませんでした。

（表 1、図 1、図 2）

表 1 火山性地震日別

	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
1日	5	1	3	6	4	2	4	1	6	1	0	9
2日	7	3	8	5	4	5	4	0	6	3	5	2
3日	2	1	0	10	10	3	2	7	4	0	2	1
4日	1	3	5	3	1	3	4	4	9	2	1	63
5日	2	4	11	3	3	2	1	7	3	0	4	10
6日	0	3	0	8	6	1	2	3	9	1	6	12
7日	1	1	2	7	5	5	8	2	2	2	7	7
8日	1	2	5	2	6	1	2	0	3	1	1	18
9日	4	2	1	8	5	1	0	4	5	6	4	2
10日	5	2	2	5	18	1	2	7	0	3	4	0
11日	1	1	11	2	9	4	6	9	5	5	3	4
12日	4	7	3	2	7	1	4	7	1	5	4	4
13日	4	1	3	5	11	1	1	5	9	3	2	4
14日	1	4	4	2	3	1	1	1	6	1	2	5
15日	6	6	1	2	2	4	0	0	1	2	2	3
16日	1	5	4	1	2	2	1	7	2	2	2	4
17日	7	5	3	2	6	3	0	4	3	3	3	5
18日	3	8	4	4	3	6	1	11	0	4	4	6
19日	5	4	9	3	2	4	10	7	0	4	10	2
20日	4	4	0	2	10	2	6	4	0	3	4	2
21日	6	8	0	2	2	4	3	9	0	4	2	9
22日	2	2	7	1	1	1	2	4	2	7	1	11
23日	2	1	2	4	6	5	6	6	1	1	6	2
24日	3	3	2	1	5	2	4	2	5	1	5	3
25日	6	3	7	2	6	3	7	2	7	5	1	1
26日	9	6	9	1	4	10	2	6	4	2	2	4
27日	2	0	3	3	6	2	3	3	2	2	0	2
28日	1	6	4	3	6	2	0	6	0	3	2	6
29日	8		2	3	0	4	5	4	2	0	4	1
30日	6		5	4	3	7	0	8	6	0	4	4
31日	7		2		6		0	5		0		0
月合計	116	96	122	106	162	92	91	145	103	76	97	206
年合計	1412											

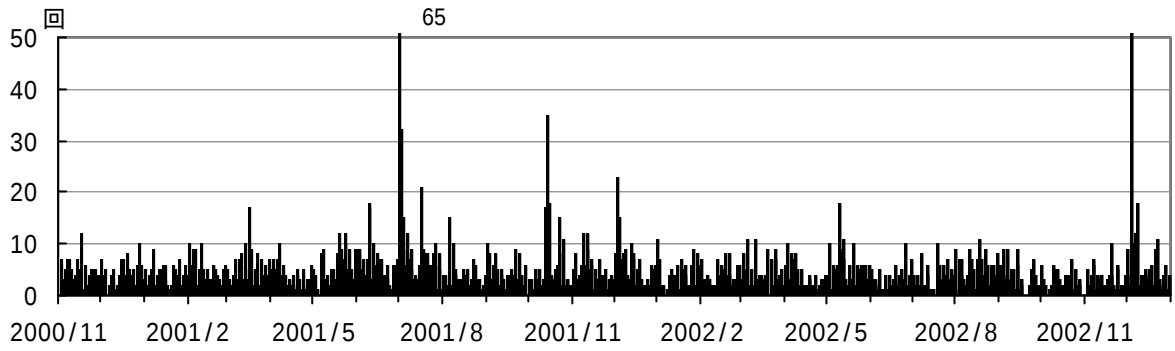


図 1 御嶽山 火山性地震日別回数 (2000年11月 1日 ~ 2002年12月31日)

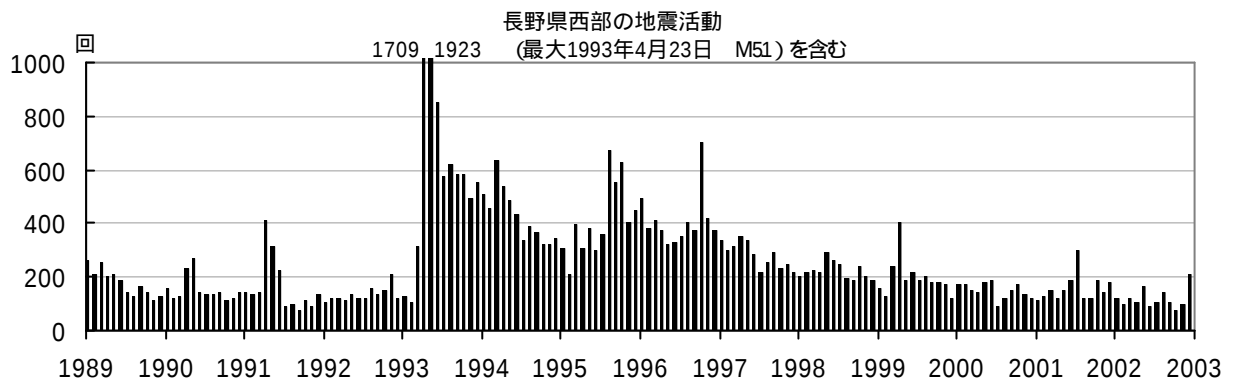


図 2 御嶽山 火山性地震月別回数 (1989年 1月 ~ 2002年12月)

○ 噴煙活動の状況

遠望カメラによる観測では、噴煙の高さは50～200mで、異常はありませんでした。（図3）

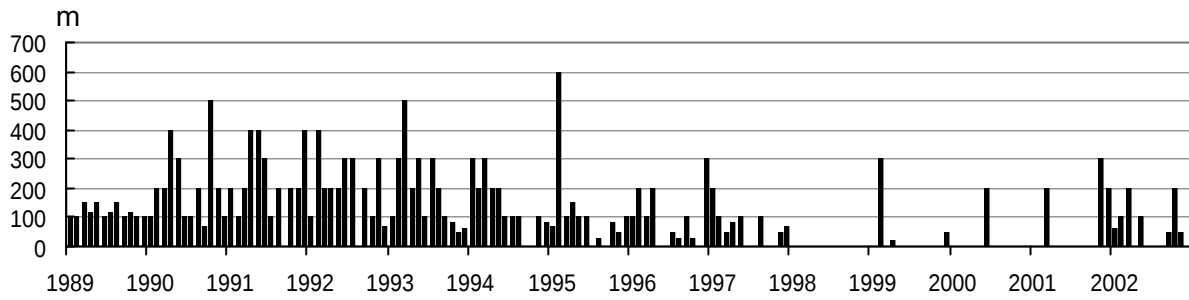


図3 御嶽山 月別最高噴煙高度 (1989年1月～2002年12月)

○地殻変動の状況

G P S 観測では、火山活動によるとみられる変化はありませんでした（図 4、5）。

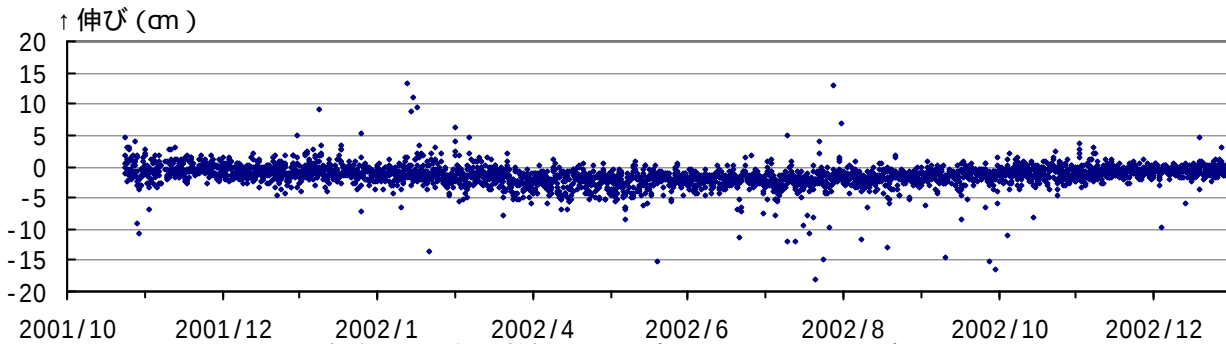


図 4 御嶽山 GPS観測結果 (2001年10月 1日 ~ 2002年12月31日)
田ノ原 - 開田高原 基線長

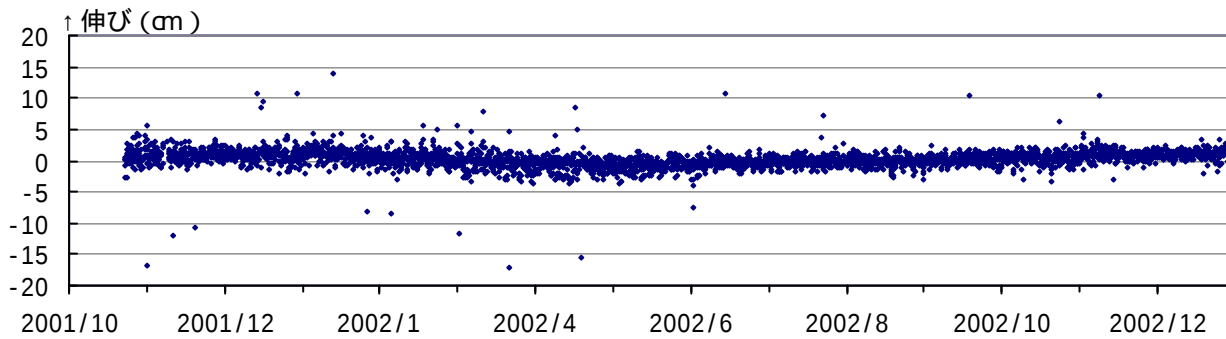


図 5 御嶽山 GPS観測結果 (2001年10月 1日 ~ 2002年12月31日)
田ノ原 - 濁河温泉下基線長

○火口温度の状況

7 月 23 ~ 24 日、10 月 5 ~ 6 日に、御嶽山王滝頂上噴気地帯の噴気温度観測および地獄谷噴気地帯の遠望観測を実施しました。熱赤外映像装置による各噴気孔の噴気温度は、2001 年 7 月に行った観測時と比較して、大きな変化は観測されませんでした（図 6 ~ 8）。

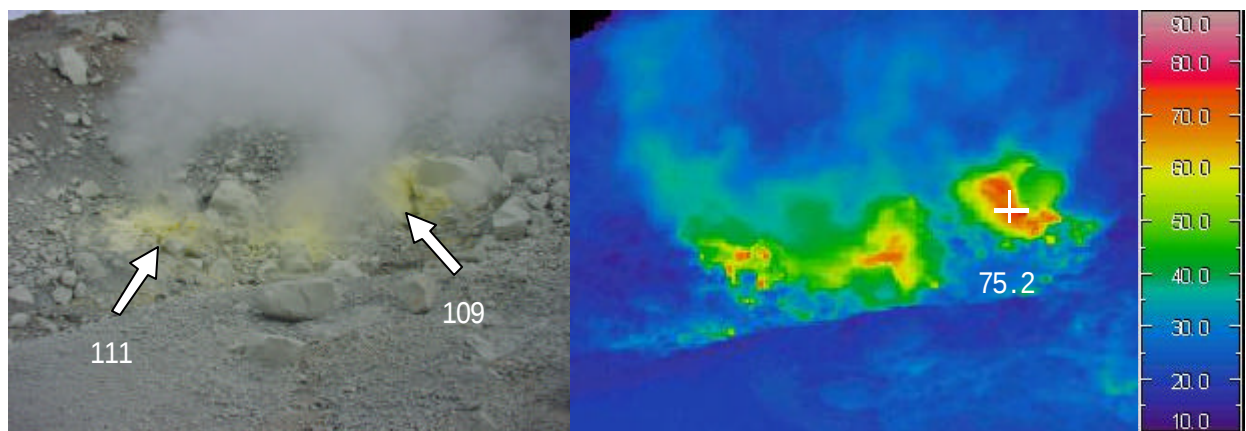
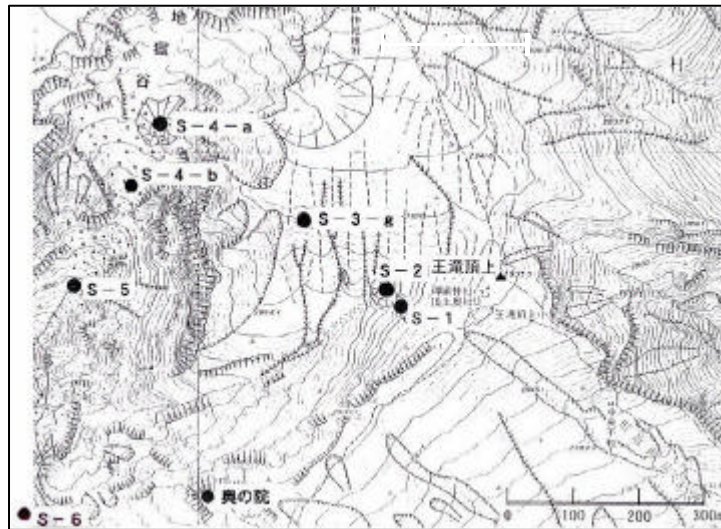
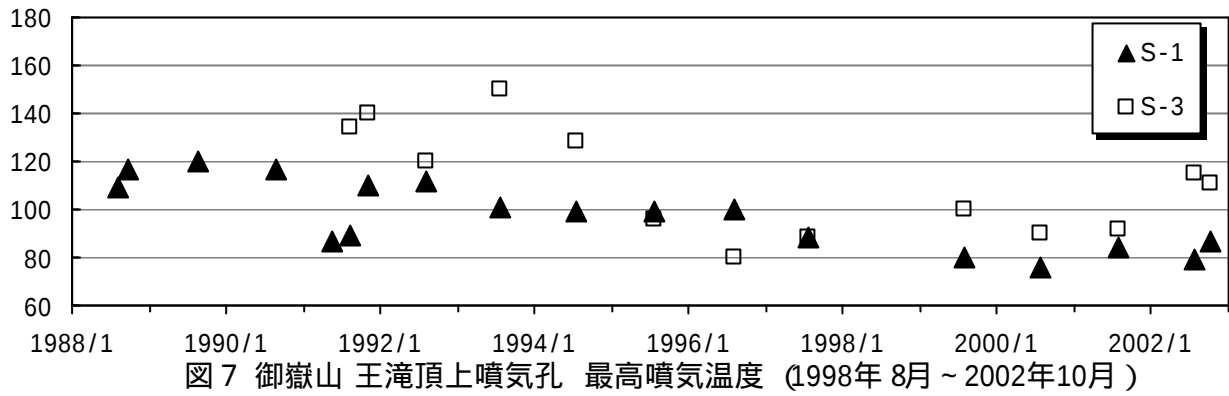


図 6 S - 1 噴気地帯の状況 (10 月 6 日) 左 : 可視画像 (温度はサーミスタ温度計による噴気温度)
右 : 熱赤外映像観測装置による地表面温度分布



○観測点情報



図 9 観測点配置図

表 2 観測点情報（観測種目、緯度・経度・標高、履歴等の特記事項）

測器種類	地点名	位置			設置高 (m)	観測開始日	備考
		緯度	経度	標高(m)			
地震計	A点	35° 52.5	137° 29.9	2244	0	2001. 9.12	短周期 3 成分
空振計	A点	35° 52.5	137° 29.9	2244	4	2001. 9.13	
GPS	田ノ原	35° 52.2	137° 30.4	2190	6	2001.10.23	二周波
	開田高原	35° 55.7	137° 32.1	1550	4	2001.10.23	一周波
	濁河温泉下	35° 55.9	137° 26.9	1680	4	2001.10.23	一周波
遠望カメラ	三岳村役場	35° 50.6	137° 37.8	830	10	2001.10.25	高感度 (田の原搬送器小屋から移設)